

平成29年3月期 第1四半期決算と
地方創生に向けた取組みについて

平成28年8月

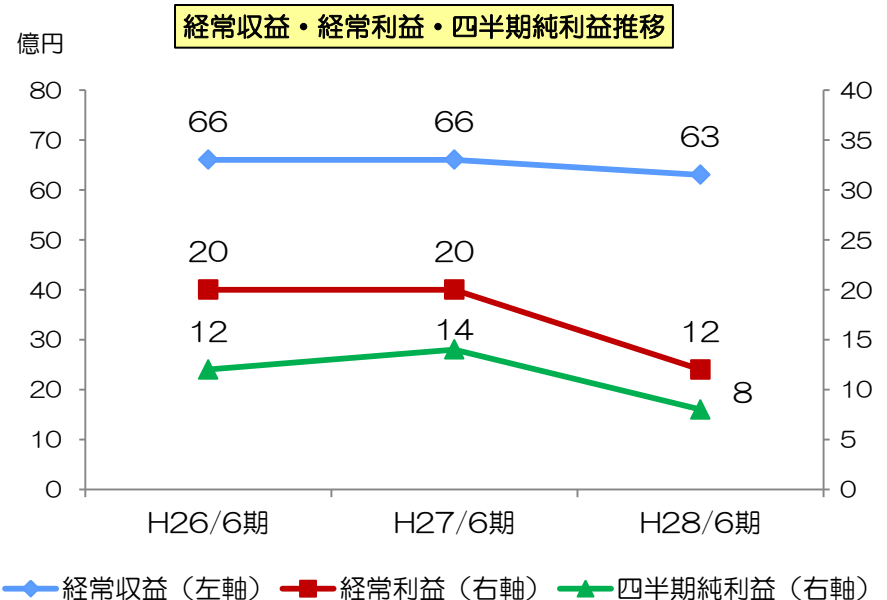
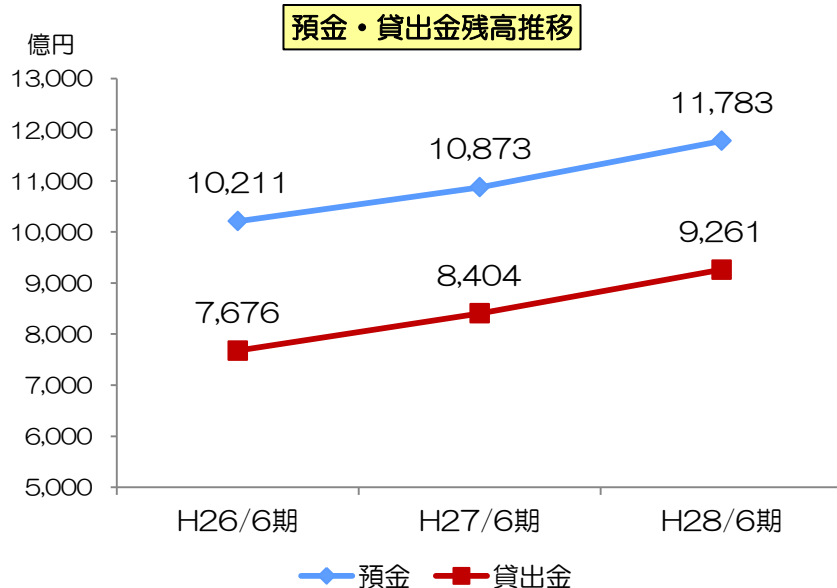
西京銀行

●業績ハイライト（単体）	……	2
●預金・貸出金の状況	……	3
●資金の地域内循環	……	4
●有価証券運用の状況	……	5
●不良債権の状況	……	6
●地方創生に向けた取組み状況	……	7~17

業績ハイライト（単体）

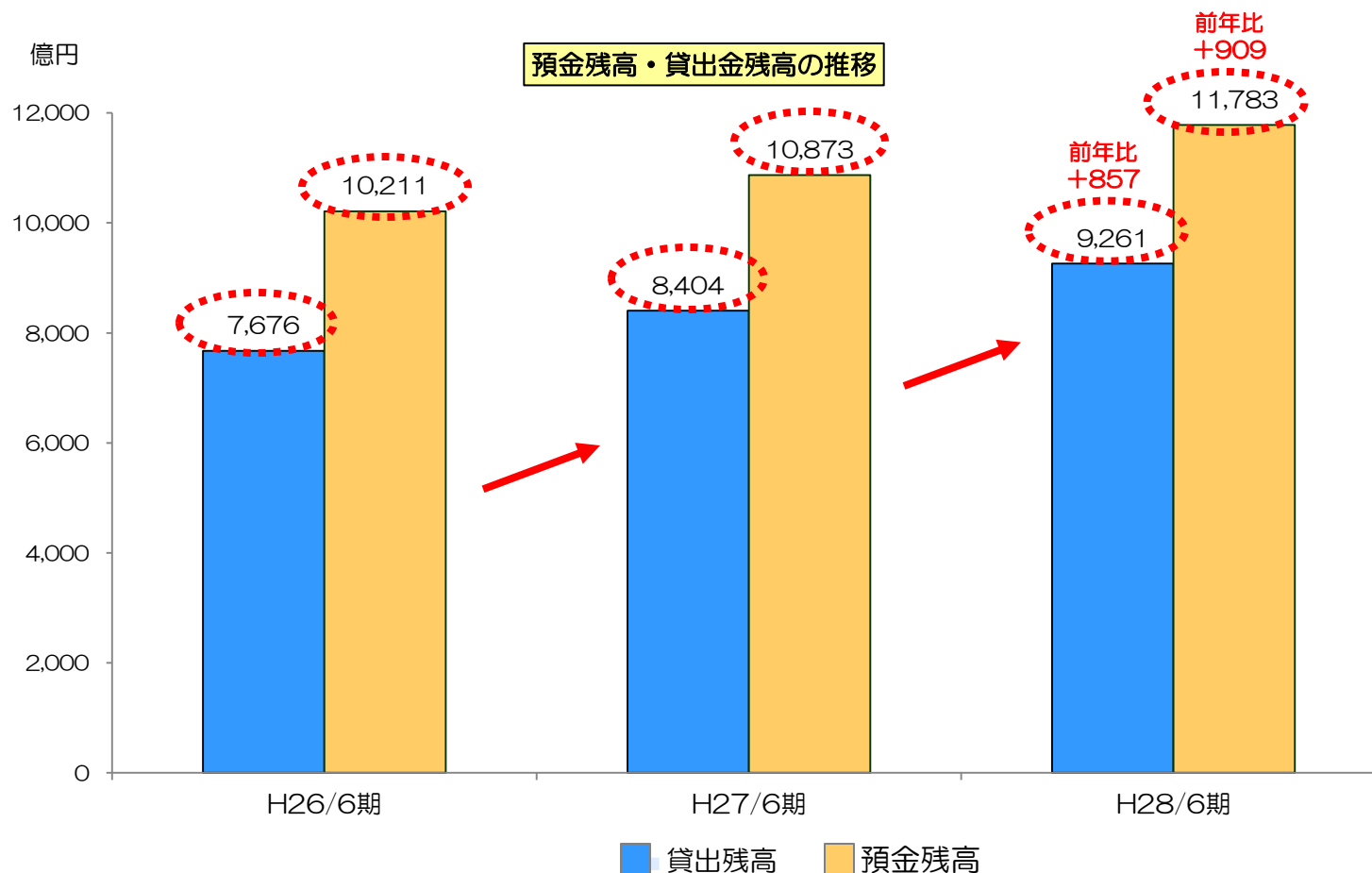
わが国の経済は、英国のEU離脱決定による世界的な先行き不透明感の高まりで、急速に進行した円高、株安等の影響から消費が伸び悩むなど足踏み状態が続いています。こうした中、当行では新中期経営計画～一人でも多くのお客さまに「さすが西京」のサービスを～（計画期間：平成28年4月～平成31年3月）に基づき各施策に積極的に取組み、平成29年3月期 第1四半期決算は、以下のとおりとなりました。

- 預金残高は、山口県・広島県・福岡県の地元を中心に前年同期比909億円増加し、1兆1,783億円（増加率8.3%）となりました。貸出金残高は、中小企業・個人向け貸出を中心に前年同期比857億円増加し、9,261億円（増加率10.1%）となりました。
- 経常収益は、前年同期比3億97百万円減少し63億2百万円、経常利益は、前年同期比8億32百万円減少し12億51百万円となりました。また、四半期純利益は、前年同期比5億89百万円減少し8億65百万円となりましたが、引き続き**予算を大幅に上回る好決算**を迎えることができました。

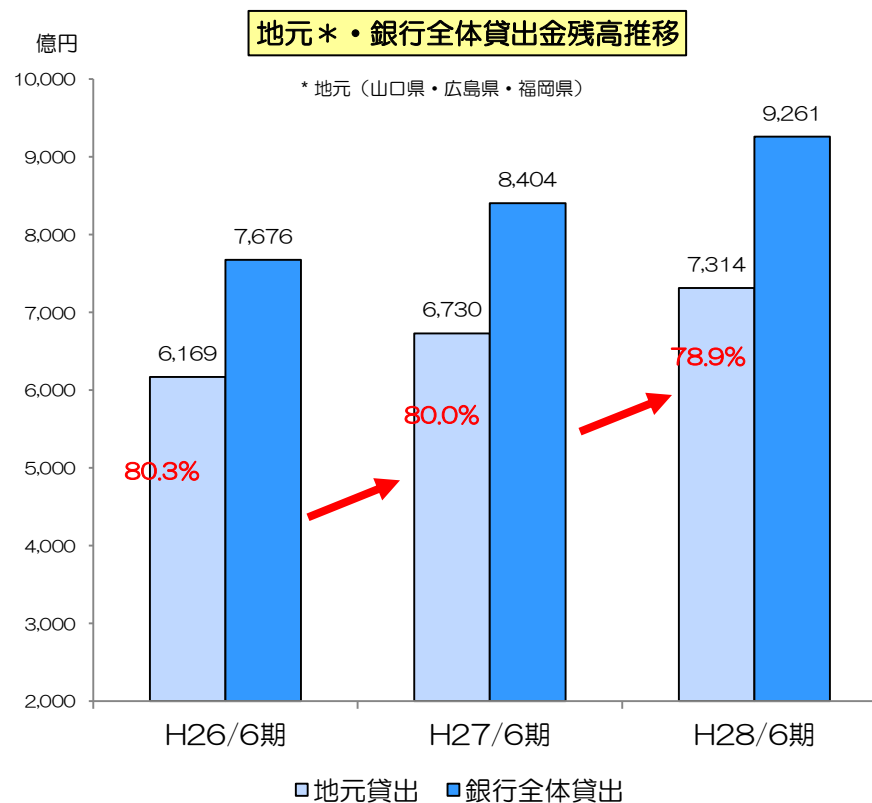
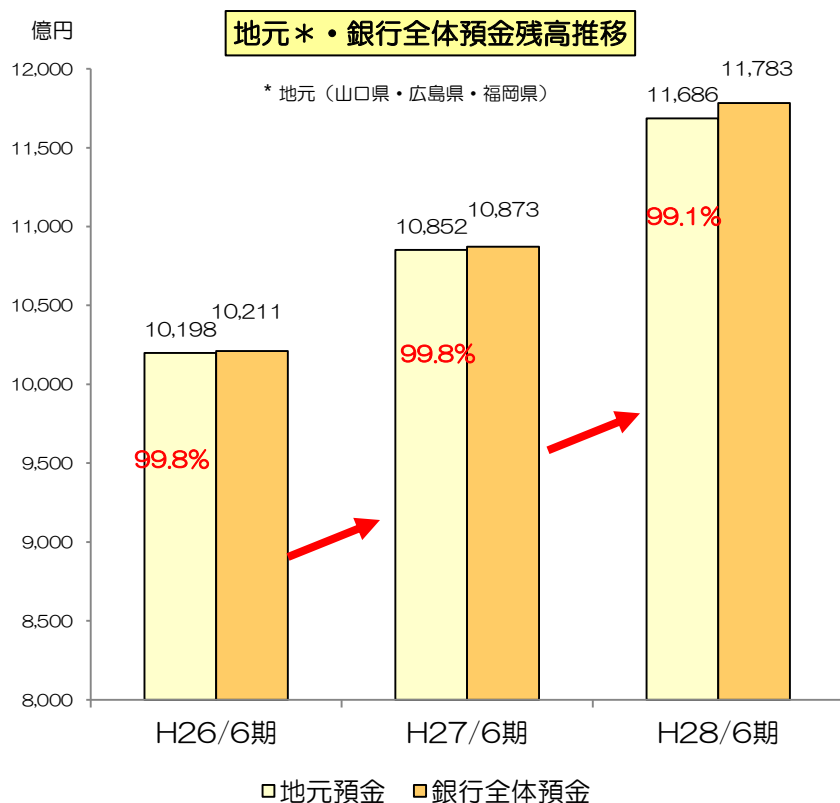


預金・貸出金の状況

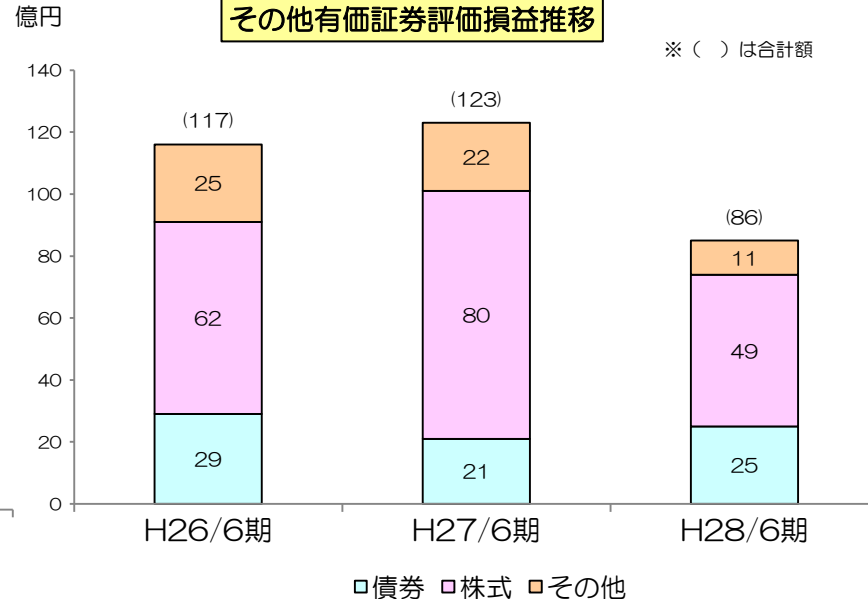
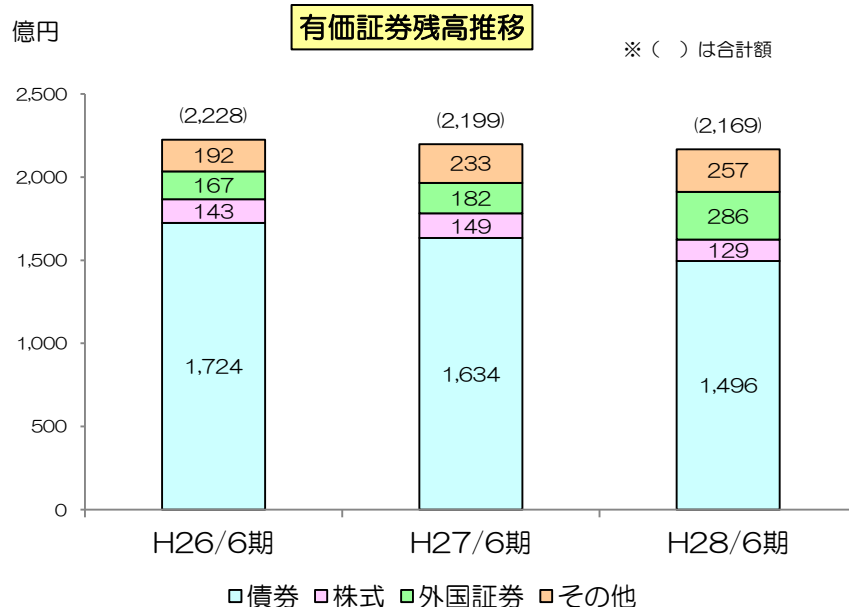
- ◆ 預金残高は、『年金定期預金』をはじめとする各種キャンペーン商品がご好評をいただき、前年同期比909億円増加し、1兆1,783億円となりました。
- ◆ 貸出残高は、地元中小企業向け貸出・個人向け貸出に積極的に取組んだ結果、前年同期比857億円増加し、9,261億円となりました。



- ◆ 当行では、地域の皆さまからお預りした大切な預金を、資金を必要とされる地域の事業者さまや個人のお客さまに、借入金としてお使い頂く『資金の地域内循環』を進めています。
- ◆ 地元（山口県・広島県・福岡県）の預金残高は、前年同期比834億円増加し1兆1,686億円、貸出金残高は前年同期比584億円増加し7,314億円となりました。今後も地元を中心に積極的な地域内循環を進める方針です。



- ◆ 有価証券運用は、引き続き債券を中心に安全性を重視した運用を行う一方、金利リスクをコントロールするため、国内債券を中心にデュレーションの短期化に努めた結果、修正デュレーション*は、約3.25年となり依然低い水準を維持しています。
- ◆ * 修正デュレーション：デュレーション（債券に投資した資金の平均回収期間）を債券の利回りで除した期間を表し、金利が変動した場合に債券価格がどの程度変化するかを示すリスク管理上の指標です。
- ◆ その他有価証券評価益は、株安の影響等から株式の評価益が減少し、86億円となっています。



《その他有価証券（国内債券）修正デュレーション推移》

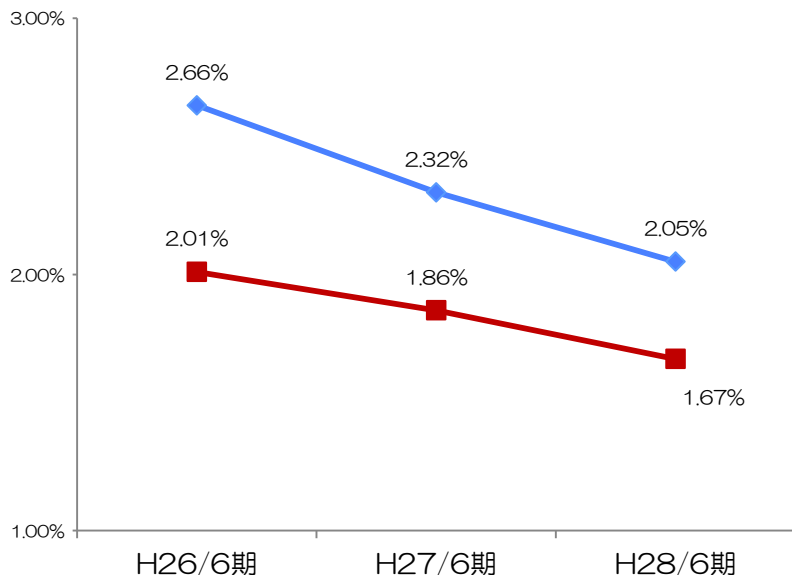
単位：年

H26/6期	H27/6期	H28/6期	H27/6期比
3.41	4.01	3.25	▲0.76

不良債権の状況

- ◆ 金融再生法基準での開示債権比率は、前年同期比0.19ポイント減少し、1.67%となりました。また、部分直接償却実施前においては、前年同期比0.26ポイント減少し、2.05%となりました。
- ◆ 開示債権は、前年同期比5百万円減少し、157億6百万円となりました。厳格な資産査定と将来に備えた予防的な貸倒引当金等の実施により、開示債権に対するカバー率は、2.8ポイント増加し93.5%と更に高水準になっています。

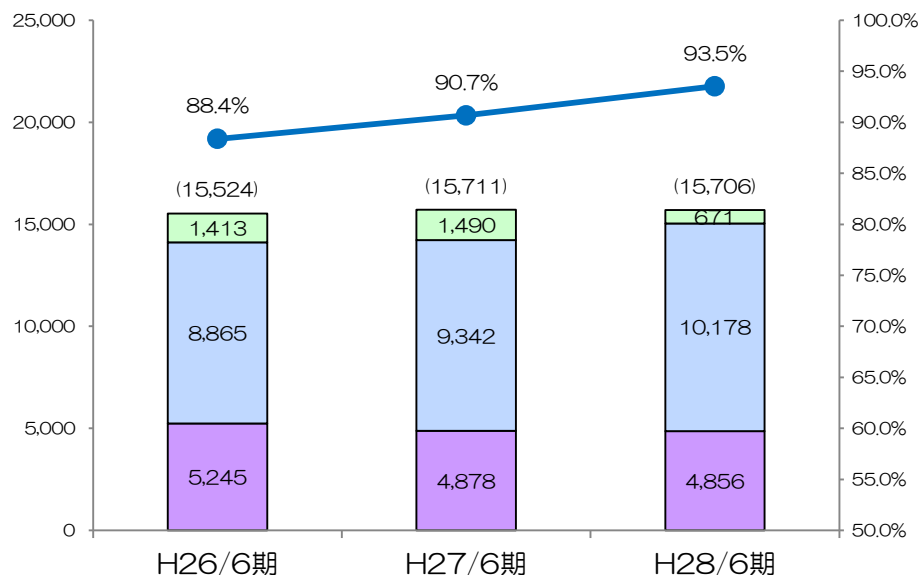
開示債権比率推移



◆ 部直償却前開示債権比率 ◆ 開示債権比率

百万円

金融再生法開示債権推移



◆ 破産更生債権等 ◆ 危険債権 ◆ 要管理債権 ◆ カバー率

地方創生に向けた取組み

(1) トピックス① (さいきょうセレクトファンド)

『さいきょうセレクトファンド』販売開始 (4月18日)

- ◆ 全国初の試みとして、当行のお客さまが組成するクラウドファンディングを「さいきょうセレクトファンド」として、「さいきょうインターネットバンキング」上で紹介し、事業者さまの販路開拓、資金調達をサポートします。
 - ファンドを通じた資金調達にとどまらず、「ファンづくり」や「販路開拓」につながり、事業性のお客さまの売上向上等の地方創生に直結する取組み
 - 今後は、地元の地方自治体、ミュージックセキュリティーズ株式会社、当行による3者連携により、サポートを実施予定

『記者会見』



『さいきょうインターネットバンキング』スキーム図

さいきょうインターネットバンキング



第一弾 さいきょうセレクトファンド



株式会社櫛様 (広島市)



有限会社小川蜜カス本舗様 (宇部市)



有限会社ロイヤル様 (宇部市)

(2) トピックス② (電動バイク (BIZMO II) の導入)

「電動バイク (BIZMO II)」の導入 (6月30日)

- ◆ 山口県から世界進出を目指すベンチャー企業である株式会社ツバメ・イータイムの販路拡大サポート、CO₂削減に貢献する等の環境問題へ取り組むことを目的に、同社が販売する「電動バイク(BIZMO II)」を営業用バイクとして導入しました。
 - ー 導入台数：20台
 - 今後、営業バイク全台の「電動バイク(BIZMO II)」への入替を予定

『納車式』



『平岡頭取 電動バイク試乗』



(3) 実のある地方創生推進計画 アクションプラン①

◆ 平成28年4月に公表した、「中期経営計画 実のある地方創生推進計画」のアクションプランは以下のとおりです。活動結果については、以下の公表数値とともに、四半期ごとに公表します。

1. お客様のライフステージに応じたコンサルティング機能の発揮

お客様のライフステージに応じたサービスの提供		公表数値
(1)	創業・新規事業開拓サポート	① 創業支援コンサルティング実施件数 ② 創業セミナー等実施時間 ③ 創業セミナー等受講者数
(2)	成長分野へのサポート	① 医療介護分野の融資実行金額/件数 ② 経営革新コンサルティング件数 ③ 専門家派遣コンサルティング実施回数 ④ コンサルティング能力向上研修参加者数 ⑤ 事業承継計画作成件数 ⑥ ビジネスマッチング件数
(3)	経営改善・事業再生等のサポート	① 中小企業再生支援協議会（相談持込先数/2次対応完了先数） ② 経営改善支援センター（案件持込先数/対応完了先数） ③ 外部専門家連携件数、事業再生サポート対応完了件数 ④ 経営者保証に依存しない融資実績

2. 地域の面的再生に向けた実効性のある地方創生の取組み

ミッション		具体的な施策
(1)	地域ビジネス	● 産学公金連携による新たな地域ビジネスの創造
(2)	地域の金融教育	● 次世代教育に積極的に取り組む
(3)	地域スポーツ・文化振興	● スポーツ・文化を通じて地域の活性化に貢献する

(4) 実のある地方創生推進計画 アクションプラン②

3. 山口県との「地方創生に係る包括的連携協定」に基づく協働

ミッション		具体的な施策	平成28～31年度公表数値
(1)	安定した雇用を創出	<ul style="list-style-type: none"> ● 創業マインドの向上、新ビジネスや雇用創出につながるサービスの提供 <ul style="list-style-type: none"> － 地域のお客さまに対し、創業セミナー、創業塾等開催 ● 地域医療分野へのサポート <ul style="list-style-type: none"> － 引き続き開業を希望される医師等に対し、医療チームを中心としたコンサルティング活動の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ● 創業関連サポート融資実績 ● 雇用創出者数
(2)	新しいひとの流れをつくる	<ul style="list-style-type: none"> ● 地元のオンリーワン企業の認知度向上、山口県の豊富な観光資源のプロモーション活動等の強化 <ul style="list-style-type: none"> － 全国の大学生等に対し「若旅inやまぐち」等開催 	<ul style="list-style-type: none"> ● 「若旅inやまぐち」 <ul style="list-style-type: none"> － 県外大学生および県外出身者参加者数 － 地元企業への就業者数
(3)	若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる	<ul style="list-style-type: none"> ● 多様なニーズに合わせて、結婚に向けた出会いの場の提供 <ul style="list-style-type: none"> － 婚活イベント等の開催 	<ul style="list-style-type: none"> ● 婚活イベント参加者数
(4)	時代に合った地域をつくり、安心な暮らしを守るとともに、地域と地域を連携する	<ul style="list-style-type: none"> ● 「地域包括ケアシステム」構築のサポート <ul style="list-style-type: none"> － 行政や医療機関等と連携して医療・介護施設整備等実施 ● 店舗機能の多様化 <ul style="list-style-type: none"> － 支所的な役割を有した店舗等の設置 	<ul style="list-style-type: none"> ● 医療・介護施設、診療所の開設数および救急クリニックの誘致数 ● 介護施設入所者数

(5) お客様のライフステージに応じたコンサルティング機能の発揮①

(1) 創業・新規事業開拓サポート

「さいきょうS-1グランプリ2016集合セミナー」を開催
(6月18日～7月16日)

- ソーシャルビジネスに取り組む事業者さまと、各地域の皆さまとの「想い」をつなぎ、面的再生に寄与する事業サポートを実施
 - 参加：延べ133名（全5回）

『さいきょうS-1グランプリ2016
集合セミナー』



「創業補助金個別相談会」を開催（4月19日～4月27日）

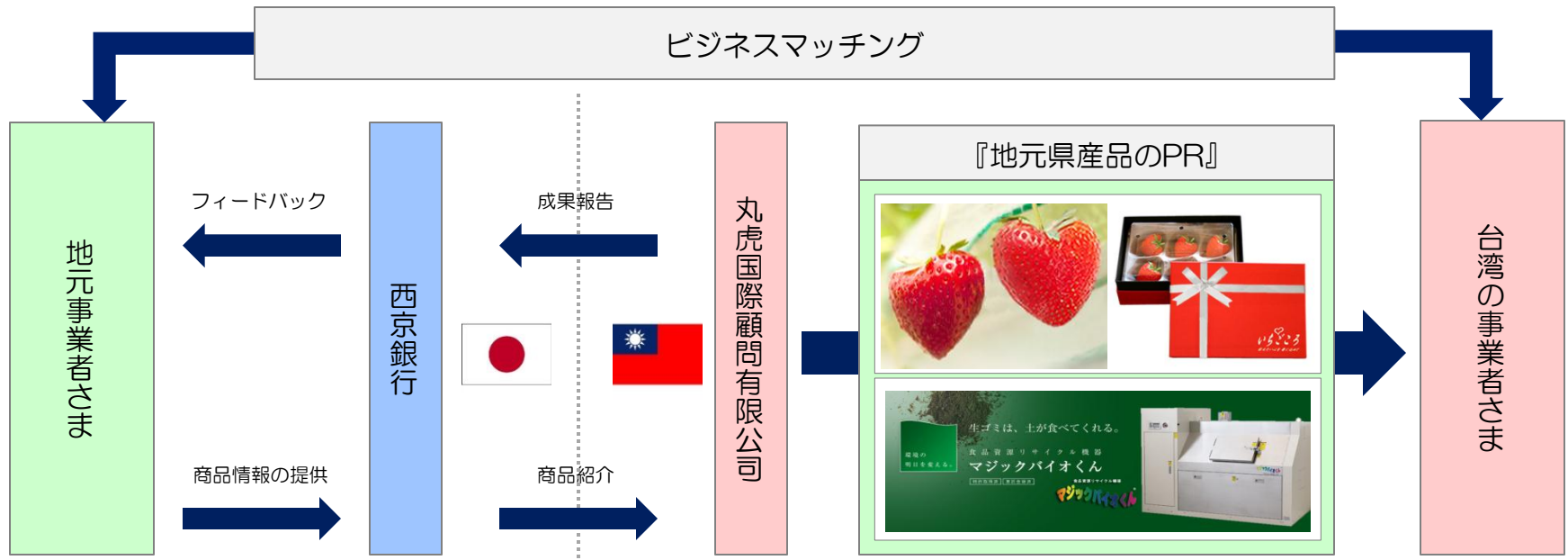
- 創業補助金（創業、第二創業促進補助金）に関する申請サポートを目的に、県内6会場で開催
 - 創業補助金の説明や申請書記入のポイントを分かり易く解説
 - 作成段階から申請書提出まで、きめ細やかなアフターフォローを実施
 - 参加：15名
 - 山口県の補助金採択先数は、全体で3先であり、うち当行がサポートをさせて頂いたお客さまが、2先採択されました。

(2) 成長分野へのサポート

丸虎国際顧問有限公司との業務委託契約の締結（4月25日）

- 台湾への販路拡大を目指す地元事業者さまの販売チャネル構築サポート
 - 台湾国内に幅広いネットワークを持つ「丸虎国際顧問有限公司」が、当行とお取引のある地元事業者さまの自社商品を台湾国内にPR
 - 「ACT Business Station」を新設

『ACT Business Station』 スキーム図



(7) お客様のライフステージに応じたコンサルティング機能の発揮③

(2) 成長分野へのサポート

丸虎国際顧問有限公司×西京銀行 業務提携記念セミナー
『な～るほど・ザ・台湾』を開催（4月25日）

- 台湾現地企業の経営者から、台湾の魅力、台湾人と円滑に仕事を行うことをテーマに事例を含めた講演を実施
 - 参加：62名

『な～るほど・ザ・台湾』



(3) 経営改善・事業再生・業種転換等のサポート

経営アドバイザリーグループによる経営改善サポート

- 行政等のサポート策の活用や、外部専門家等を含む産学公金連携により、お客様の経営体質の強化、事業再生等について、実効性のあるサポートを実施

再生型「資本性ローン」の実行（5月20日）

- 株式会社日本政策金融公庫国民生活事業と協調して、事業者さま（下関地区の電気工事業）の財務体質強化を目的とした再生型の「資本性ローン」を実行
 - 山口県内初の経営改善・事業再生サポートを実施
 - 対象先：下関地区の電気工事業を主業とするお客さま

(8) お客様のライフステージに応じたコンサルティング機能の発揮 項目の取組み実績

(1) 創業・新規事業開拓サポート

公表項目		第1四半期
創業支援コンサルティング実績		
①	創業支援コンサルティング実施件数	20件
創業セミナー開催実績		
②	創業セミナー等実施時間	10時間
③	創業セミナー等受講者数	38名

(2) 成長分野へのサポート

公表項目		第1四半期
医療介護分野へのサポート実績		
①	医療介護分野への融資実行金額	1,331百万円
	医療介護分野への融資実行件数	11件
経営革新コンサルティング実績		
②	経営革新コンサルティング件数	108件
専門家派遣コンサルティング実績		
③	専門家派遣コンサルティング実施件数	5件
コンサルティング能力向上研修実績		
④	コンサルティング能力向上研修参加者数	344名
事業承継計画作成実績		
⑤	事業承継計画作成件数	0件
ビジネスマッチング実績		
⑥	ビジネスマッチング件数	15件

(3) 経営改善・事業再生・業種転換等のサポート

公表項目		第1四半期	
外部機関等の連携等によるサポート			
①	中小企業再生支援協議会	相談持込件数	1件
		2次対応完了件数	2件
②	経営改善支援センター	案件持込件数	6件
		対応完了件数	4件
③	外部専門家との連携件数		7件
		事業再生サポート対応完了件数	6件
再出発に向けた環境整備、事業承継支援等			
④	経営者保証に依存しない融資実績	1,106件	

(9) 地域ビジネス、地域教育、地域スポーツ・文化 の3つの観点による地域の面的再生

地域ビジネス

～産学公金連携による新たな地域ビジネスの創造を目指す～

- 山口県内4年生大学（大学院、高専）に在学中の方を対象に、「若旅inやまぐち」の企画制作を課題としたインターシップを開催（4月23日～7月2日）
 - 今後の『若旅inやまぐち』のブラッシュアップを図り、更なる県内交流人口の増加、就労・定住の促進および観光市場の活性化に寄与
 - 参加：32名

『課題解決型インターシップ』



地域の金融教育

～次世代教育に積極的に取り組む～

- 当行職員が講師を務める「協力講座（銀行論）」を開講
 - 金融知識を兼ね備えたバランスの良い「技術者の育成」に寄与（4月15日～7月15日）

『ACTファンクラブ』



地域スポーツ・文化振興

～スポーツ・文化を通じて地域の活性化に貢献する～

- 西京銀行の行員が選手として所属している女子実業団バドミントンチーム『ACT SAIKYO』が、ファンクラブを新設（6月27日）
 - 「BADMINTON S/J LEAGUE」山口県初開催（平成29年1月）
 - 「全日本実業団バドミントン選手権大会」山口県開催（平成30年7月）
 - 上記大会の山口県開催に向けて、今後も更なるチームの強化、スポーツによる地域振興を積極的に行ってまいります。

『ACT新ユニフォーム』



(10) 山口県との「地方創生に係る包括的連携協定」に基づく協働の取組み実績



公表項目		第1四半期
(1) 安定した雇用を創出		
創業関連サポート融資実行金額		27,000千円
創業関連サポート融資実行件数		3件
雇用創出数		4名
(2) 新しいひとの流れをつくる		
若旅inやまぐち	参加者数	—
	(県外大学生/出身者参加者数)	—
	地元企業への就業者数	4名
(3) 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる		
婚活イベント	参加者数	—
(4) 時代にあった地域をつくり、安心な暮らしを守るとともに、地域と地域を連携する		
医療介護施設、診療所の開設数および救急クリニック誘致数	診療所	2件
	介護施設	3件
介護施設入所者数		63名